

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日:	令和6年7月2日
事業者名:	株式会社 木越組

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	太陽光発電パネルを設置し、再生可能エネルギーを導入している。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに	令和4年度3%減を達成(令和3年度比)	指標	電気使用量
				目標	2030年度までに令和5年度比10%以上の削減を達成。
社会	地元の小中学校の新生児に文房具を贈呈。	④質の高い教育をみんなに	令和6年度新生児 小学生278名、中学生358名に文房具を贈呈。 (令和2年度から5回実施。)	指標	地元小中学校の新生児への贈呈回数。
				目標	令和11年まであと5回実施。(初回から10年は継続して実施する。)
経済	建設ICTやバックオフィスDXの導入によるコスト削減と生産性向上を推進する。	⑧働きがいも経済成長も	令和3年度に建設ICTの3次元測量システムを導入し、測量にかかる時間を約30%削減した。	指標	時間外勤務の時間数の削減率
				目標	2030年までに時間外勤務の時間数令和5年度比10%の削減を目指す。

ガバナンス	チェック	
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目について社内共有を実施。
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 社内掲示板にて取組の紹介、周知を実施。